

アースデイとやま 2019 企画参加要項

- 日時:5月19日(日) 9:30~16:00 ●場所:富山市ファミリーパーク
- テーマ:「エス・ディー・ジーズ(SDGs)ってなに?」

<アースデイとやま 2019 開催趣旨>

アースデイ(4月22日)は、母の日や父の日があるように、母なる地球に感謝し行動する“地球の日”です。この日前後に毎年世界各地で開催されるイベントには、約180の国と地域、約12,000団体、2億人以上の人が参加している、世界最大の環境フェスティバルです。アースデイとやまは1991年から始まり、富山県内で活動していく市民のネットワークとして活動を続け、おかげさまで毎年数千人の来場者が集まる大きな市民フェスティバルに育ってきました。

今年も富山市ファミリーパークの自然体験センターとその周辺を会場に、5月19日(日)に「アースデイとやま2019」の開催を予定しています。アースデイとやまの特色である屋外の開放的な雰囲気の中で自然との共生、地球環境に配慮した商品、食の安全、身体と心の健康、スローライフ、自然エネルギーへの転換などをコンセプトに、経済に依存しすぎない、持続可能な「もう一つの生き方・暮らし方」を、来場者の皆さんとともに考え、探っていきたいと考えています。実行委員会では昨年同様にステージでのトークや音楽をはじめ、市民団体・NGOの出展/出店コーナー、キッズエリア、スローフード屋台、ナチュラルマーケット、リサイクルマーケットなどを、今年も準備していく予定です。

今年のテーマは「エス・ディー・ジーズって、なに?」です。2015年の国連総会で採択されたSDGs(「持続可能な17の開発目標 Sustainable Development Goals」)では“エネルギーをみんなに、そしてクリーンに”、“住み続けられる街づくりを”、“つくる責任つかう責任”、“気候変動に具体的な対策を”、“海・陸の豊かさを守ろう”など2030年までに計画を達成するため17の行動計画が策定されています。アースデイとやまではSDGsへの認識を深め、取り組みの進展を図るアースデイの一日とするため、とりわけ環境面に関わることをテーマに据えて、出展/出店者の皆さんと取り組みを共有していきたいと考えています。

2019年のアースデイとやまの広報については、ホームページなどで随時情報を提供するほか、ポスターを富山県内外の公共施設などに300枚配布予定です。また、事前のチラシを県内の教育・公共施設、お店などに10,000枚を配布予定です。当日の来園来場者は4000人程度を見込んでいます。

<会場使用にあたっての禁止や約束事項について>

- (重要)今年事務局体制の制約により、例年のようなテントの貸し出しは行いません。六せん広場は持ち込みテントのみとなり、テントを準備できない一般出展/出店者の方は、上限を設けて自然体験センター内での出展とさせていただきます(選定は実行委員会が行います)。やむを得ない措置ですので、どうかご了承ください。
- 富山市ファミリーパークは動物たちがたくさん暮らしている自然体験型の公共施設です。園内の動物たちに悪影響を与えないように、次のことは禁止されています:大きな音を出したり、旗など大きなものを振りかざす;たき火やにおいの強いものを発する;犬などのペットを持ち込む(介助犬は入園可能)。
- 飲食販売については保健所の指導に応じた基準を厳守していただきます。LPガスボンベなど火気使用の場合は消防署への申請が必要なので、必ず、「企画参加団体・個人登録シート」(以下「登録シート」)にその旨ご記入ください。
- アースデイとやまは地球環境の保全や環境への配慮を目指して活動しています。毎年企画参加者のみなさんには、ゴミを出さない工夫をお願いしています。また、発生したゴミはお持ち帰りください。
- 会場での募金や署名などは原則禁止とします。
- アースデイとやまでは来場者、企画参加者については1日だけの簡易型の保険に入りますが、企画内容によっては対象外となり、保障の範囲も限りがあります。参加中のトラブル、事故については原則、企画参加者の自己責任となりますので、くれぐれもご注意をお願いします。
- 悪天候など非常時や園内の安全管理については、ファミリーパークの指示に従っていただきます。
- 公序良俗に反する展示や物品販売、行為を伴う出展/出店はご遠慮いただきます。
- 出展/出店を許可した場合でも、当日及び当日までにアースデイとやまの趣旨に反することがわかったり、内容が提出書類と異なっていたりした場合には実行委員会の判断で取りやめいただくことがあります。

企画運営など実行委員やボランティアスタッフ募集中! 賛同金、企画参加内容のお問い合わせは

〒930-0143 富山市西金屋 6717 番地 くれは山荘保養館内 アースデイとやま事務局

Fax. 076-434-1316(緊急時 Tel. 076-445-6376(実行委員長 横畑))

賛同金は [振込先]郵便振替 00710-9-37045 [加入者名]アースデイとやま

＜アースデイとやま 2019 企画参加の方法について＞

- ①アースデイとやま 2019 の趣旨に賛同し、企画参加を希望される方は「登録シート」に必要事項をご記入の上、必ず FAX で実行委員会事務局に提出してください。前述のように、今年は例年のようなテントの貸し出しは行いません。六せん広場は持ち込みテントのみとなり、テントを自前で準備できない一般出展／出店者の方は、上限を設けて自然体験センター内での出展とさせていただきます(1.8m×1.5m程度の広さで 10 団体程度、火気使用禁止、飲食販売不可)。登録シートには、センター内での出展の希望の有無についてもご記入ください。また、においや煙の出る出展／出店をされる方は自然体験センターでの出展／出店ができません。

●2019 年アースデイとやま企画締め切り…4 月 13 日(土)

- ②受け付け後、実行委員会で企画内容を検討いたします。その結果を、4 月 20 日(火)までにファックス、またはメールで返答します。前述のように、今年は事務局体制の制約により、例年のようなテントの貸し出しは行いません。六せん広場は持ち込みテントのみとなり、テントを自前で準備できない一般出展／出店者の方では、上限を設けて自然体験センター内での出展とさせていただきます。
- ③企画受け付け後、以下の手続きなどをお願いします。
- ・すみやかに賛同金や企画参加登録料をお支払いください(天候などの理由で屋外の出展／出店が困難となった場合、出展／出店者の方の都合で当日出店できなくなった場合でもお返しいたしません)。
 - ・自前のテントがなく、自然体験センター内での出展／出店にも漏れた方は、各自でテントのレンタルなどの手配をお願いします。
- ④アースデイの趣旨やファミリーパークの活動を理解していただくため、出展／出店者説明会と会場下見を行います。運営に関わる大事な説明会です。県外など遠隔地の方以外は必ず参加し、情報を共有されるようお願いいたします。
- 日時…5 月 12 日(日) 15 時より ●場所…富山市ファミリーパーク自然体験センター内 研修講義室)
- 当日の備品搬入方法、会場配置などについては 5 月 12 日の出店者説明会の場で説明させていただきます。
- ⑤④アースデイの賛同金・出店料(備品代金含む)は 5 月 6 日の説明会またはその前日までに郵便振込みでお支払いください。今回の会場は出展／出店者・来場者とも無料エリアで入園料がかかりません。

* 賛同金及び出店／出展料について

アースデイとやまの運営は市民一人ひとりの賛同金によって支えられています。賛同金は一口 1000 円から集めていますのでご協力をお願いいたします。出店／出展を希望する方は、出展／出店料が必要です。また物品販売・飲食提供をされる場合、当日売上金の 10%をいただきます。これらの賛同金はアースデイの運営費として広告宣伝や当日の必要経費に充てられます。当日売上金はファミリーパークに必要経費として支払うお金です。チラシなどインフォメーションを希望される方を対象に受付横に配布スペースを設置します。その場合は賛同金ののみいただきます。

[出店／出展料] ●リサイクルマーケット…1000 円(2m×2mの専用エリアです)

(賛同金一口分を含む) ●市民・NGO団体…3000 円

●個人事業者…5000 円 ●企業・団体…10000 円

* 当日の物品搬入出について

物品の搬入出については車両の使用が可能です。搬入後、用意した駐車場にご駐車いただきます。アースデイの趣旨から、車両の使用台数は原則 1 台とさせていただきます。出展／出店者説明会の時に車両通行証を発行します。リサイクルマーケットについては当日、車両での搬入はできません。台車を使用しての搬入をお願いいたします。

* 備品について

①机・イスなどの持ち込みができます。テントの持ち込みは実行委員会で形状を確認させていただいた上で判断いたします。その場合は、テントが強風で飛ばされないための対策を、土のうなどで行っていただきます。なお、テントなどを使用される企画参加者の皆さんは、各自が責任を持って決められた時間内での設営、撤収をお願いします。

②電気や火気の使用は原則禁止します。企画内容によってどうしても必要な場合は登録シートに記入の上、実行委員会にご相談下さい。事前に申請がない場合、当日は使用できません。水場は自然体験センター内にあります。

＜飲食関係の出店を希望される方に＞

保健所の許可を得ていただくことが出店の条件となります。また、当日使用する飲食に用いるカップ・食器についてはディッシュリターンとし、使い捨て容器の使用は禁止します。カップ・食器・箸などは実行委員会でも用意していますので(有料)ご相談下さい。

アースデイとやま 2019 企画参加団体・個人登録シート

1. 基本情報

ふりがな
団体個人名

代表者名(個人の場合は
記入の必要ありません)

Web(ホームページ、ブログ他)

(直接の担当者の連絡先です)
住 所

ふりがな
ご担当者名 携帯電話

電 話 FAX

e-mail

2. 企画概要

企画分類(○で囲む)	アピールや展示 物品販売 飲食 参加体験型の企画 リサイクルマーケット その他()					
企画名						
スタッフ人数(当日参加される予定人数)	人					
企画内容 * 飲食や物販を伴う場合はその内容もご記入ください。						
今回の企画内容が、SDGsの17の目標とどのように関連し、取り組みの進展が図られるかを具体的に記入して下さい。	SDGsの説明は次のページを参照してください。また、詳しくはホームページなどで事前に検索してお調べください。					
自然体験センター内のスペース使用希望	あり なし (←いずれかを○で囲んでください; 火気使用禁止、飲食販売不可)					
自前で用意する予定の備品(○で囲む)	テント(サイズや形をご記入下さい ()m × ()m 以内の 長方形 円形 その他()) 机 イス ガスコンロ・ボンベ その他()					
内容を了解してお申し込みいただける場合は、担当者またはお店・団体などの印鑑を押してください。	<table border="1"><tr><td>火気・洗い場の使用の有無</td><td>火気の使用 有 無 ←</td><td rowspan="2">いずれかを○で囲んでください</td></tr><tr><td></td><td>洗い場仕様 有 無 ←</td></tr></table>	火気・洗い場の使用の有無	火気の使用 有 無 ←	いずれかを○で囲んでください		洗い場仕様 有 無 ←
火気・洗い場の使用の有無	火気の使用 有 無 ←	いずれかを○で囲んでください				
	洗い場仕様 有 無 ←					

※ 企画立案中の場合は、暫定的な内容でも構いません。準備の都合もありますので、お早めに事務局までご相談下さい。

※ 企画内容がわかる資料があれば、添付してください。

※ 企画内容は申請後、実行委員会で審査させていただきます。その際 SDGs との関連も審査の対象とさせていただきます。

私は何番？ 17 目標

SDGs では、私たちが 2030 年までに解決すべき目標を 17 の項目にまとめています。



1. 貧困をなくそう
あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ



4. 質の高い教育をみんなに
すべての人に包摂的(※)かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する

1~6 は貧困や飢餓、健康や教育、安全な水など、主に開発途上国に対する開発支援やわたしたちの健康に関するものです。

アースデイとやま 2018 での関係団体：
山のハム工房 GOBAR さん、新潟国際ボランティアセンターさん、コーポラティブハウスの実応援団さん、富山生きる場センターさん、NICEFARM さん、ガールスカウト富山県連名富山地区協議会さん、富山 YMCA さん、おやつ堂のあさん、ロイヤルプリンセスさん、Mario のパン屋さん、HIMIYA さん、越中ボン菓子 ばっかん屋さん、ボディケア ゆらりさん、藍染め屋 Aiya さん、森のようちえん まめでつぼうさん、どんぐり工房さん、ストローベイル研究会さん、イダキ・ジャパンさん



2. 飢餓をゼロに
飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する



5. ジェンダー平等を実現しよう
ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る



3. すべての人に健康と福祉を
あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する



6. 安全な水とトイレを世界中に
すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する



7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに
すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する



10. 人や国の不平等をなくそう
国内および国家間の格差を是正する

7~12 はエネルギーや働きがい、産業などわたしたちの身近な仕事や生活に関するものです。

アースデイとやま 2018 での関係団体・個人：
富山大学生協さん、富山市環境センターさん、サンコーさん、インスペクション・システムズさん、ウッドスタジオさん、山のハム工房 GOBAR さん、アジア子どもの夢さん、土遊野さん、Bamboo Save The Earth さん、ナカムラフードサービスさん、新潟国際ボランティアセンターさん、コーポラティブハウスの実応援団さん、谷中ファミリーさん、NICE FARM さん、コープとやまさん、GENICO クラシモ神島さん、富山 YMCA さん、市民いきものメイトさん、みどり共同購入さん、富山県生活協同組合さん、富山県立桜井高校さん、COKKI PAN さん、太陽珈琲焙煎本舗さん、おやつ堂のあさん、とやま市民放射能測定室「はかるっちゃ」さん、魚津工業高校さん、Mario のパン屋さん、越中ボン菓子 ばっかん屋さん、藍染め屋 Aiya さん、森のようちえんまめでつぼうさん、ストローベイル研究会さん、岩城佳代さん



8. 働きがいも経済成長も
すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク(働きがいのある人間らしい仕事)を推進する



11. 住み続けられるまちづくりを
都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靭かつ持続可能にする



9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
強靭なインフラを整備し、包摂的かつ持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る



12. つくる責任 つかう責任
持続可能な消費と生産のパターンを確保する



13. 気候変動に具体的な対策を
気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る



16. 平和と公正をすべての人に
持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する

13~17 は気候変動など包括的な環境保全と平和、連携に関するものです。

アースデイとやま 2018 での関係団体：
富山市ファミリーパーク公社さん、富山市環境センターさん、サンコーさん、ウッドスタジオさん、アジア子どもの夢さん、土遊野さん、Bamboo Save The Earth さん、ふっこうのおとさん、谷中ファミリーさん、富山県シェアリングネイチャー協会さん、市民いきものメイトさん、みどり共同購入さん、富山県生活協同組合さん、富山県立桜井高校さん、立山自然保護ネットワークさん、太陽珈琲焙煎本舗さん、HIMIYA さん、富山森のこども園さん



14. 海の豊かさを守ろう
海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する



17. パートナーシップで目標を達成しよう
持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する



15. 陸の豊かさを守ろう
陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る